

進む温暖化と我が国・岩手の水産業

開催趣旨

地球温暖化によると考えられる海水温の上昇などにより、本県のサケ、サンマ、スルメイカ等の水揚量は減少し、タチウオなどこれまでと異なる魚種が漁獲され、ホタテの斃死や貝毒規制期間が長期化するなど本県沿岸の資源状況、養殖環境が大きく変化しており、多くの本県漁業関係者が対応を求められています。

そこで、我が国の水産業がおかれた状況や今後の展望について、理解し今後の岩手の水産業の方向性を考えていただくため、アカデミー開講5周年記念の公開講演会を開催するものです。

主催： いわて水産アカデミー運営協議会

協力) 岩手県、大船渡市、岩手大学三陸水産研究センター

日時： 令和5年 **10月21日**(土) 午後 **2時**～**4時**

開催場所： 大船渡市魚市場3階多目的ホール

講演 (※内容は変更することがあります)

1 近年の岩手県海域の海況と資源動向 30分

岩手県水産技術センター 漁業資源部

2 進む温暖化と水産業 60分

(一財)東京水産振興会理事 長谷成人(元水産庁長官)

参加申込み

参加者の定員は80名です。裏面を利用して申し込みをお願いします。

お問い合わせ

いわて水産アカデミー運営協議会事務局 高橋

電話:019-626-3063 mail:jimukyokucho@if-ninaite.or.jp

アカデミー記念講演会参加申込書

●FAX で申込みする場合

以下の参加申込書にご記入のうえ、事務局(FAX019-626-3063)までそのままお送り下さい。

参加者氏名	
所属機関名	
メールアドレス	
連絡先電話番号	
その他の参加者(随伴者)氏名	

●メールで申込みする場合 件名を「アカデミー講演会の参加申込み」として

・参加者氏名 ・所属機関名 ・連絡先電話番号

をご記入の上、メールアドレス jimukyokucho@if-ninaite.or.jp(担当：高橋)

までお送り下さい。

【当日参加も可能ですが、定員 80 名になり次第受付終了します】